



けすぞう新聞

2025年8月発行
NO.92
播磨町消防団女性分団

バッチグー! ウルトラの妻vs怪獣

2025年8月3日、宮の裏自治会にて防災劇「火は怖い(大怪獣バトル編)」を披露しました。出火原因で最も多いのは? もし服に火が燃え移ったら? 身近な防火のポイントを「M78星雲の女性消防団員」であるウルトラの妻たちが、三つの事例から、防災・防火について解説しました。

猛暑が続く中、世話役の方を含め、約20名にご参加頂きました。自治会長のご挨拶の後、梶ケシ子とウルトラの妻が登場、アドリブたっぷり爆笑と拍手を頂いてスタート。

緑色の大怪獣ダメラ。「ぎゃおおお〜」燃え盛るビル群は、あっという間に鎮火した。



「放火犯ダメラはなぜ、あの家屋を狙ったのか」

火災前の家の様子から、直した方が良い所を会場の皆さんにもお聞きながら確認しました。

戸締り用心、火の用心

勉強会中、「たろう」は抱っこして頂きました→



「火が燃え移った毛むくじらのウーは どうすれば良かったのか」

調理中に全身ヤケドになった原因と 着衣着火時の対処法を確認しました。

もしもの時には慌てずに

「ストップ・ドロー・ローリング」



「緊急指導!

ヤメタランスのお宅を大改造」

今にも出火しそだったヤメタランスの家は皆さんの指摘の元、どこよりも安全な家へ生まれ変わりました。住宅用火災警報器の取り付けで更に完璧です。

「寝室ひとつに警報器、

一家に一台消火器を」

●トイレの我慢は万病の元●

防災劇に続いて、

- ・黒いゴミ袋2枚、
- ・給水パット、
- ・臭い防止袋

を利用した、簡易トイレの作成方法を説明しました。



なるへそ〜



なるへそ漫才、爆笑満開記念 美

2025年8月2日、蓮池小学校にて第24回のぞえ夏祭りが開催され、坊斎太作(ぼうさいたいさく)と坊斎そなえが防災漫才を披露しました。AEDはどのような機器? AEDの使い方は? 様々な疑問にAI(人工知能)搭載の女性分団特別AEDが登場。「デキタ、デキタ」を決まり文句に ①フタを開ける②パット貼り付ける③ショックボタン(始動ボタン)のスイッチオンへと誘導。

漫才コンクール『M-1グランプリ』にエントリー経験のある二人が、アドリブを交えて会場を爆笑の渦に巻き込みました。その中でも、ショックボタンを押すつもりが、勢いづいて鼻の穴に指を突っ込んでしまったシーンが最も笑いをゲットしました。このシーンは台本通りだったのか、アドリブだったのか...

シメに翌日の防災劇告知も交えた漫才でした。

●意識や呼吸のない方を発見した時は

早期119番通報と「AED」を使用してください。



お問合せ 播磨町企画総務部 危機管理課
電話番号: 079-435-0991

播磨町 女性分団

検索

私たちの活動、けすぞう新聞はこちら

